

TCA My スクール通信課題

●分野名● ゲーム企画&シナリオ講座

●課題● ゲームの世界観を知ろう

ゲームのプランナーもプログラマーも、会社に入ると企画会議に参加することがあります。

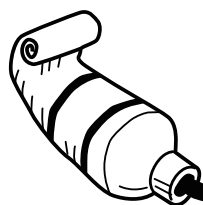
これは、いろいろなジャンルのエキスパートを集めて、様々な発想を重ねることで、おもしろいゲームを作っていくためです。

今回の課題では、ゲームを作っていく中でも一番重要になる世界観を作ってみましょう。

ゲームはなんでもありのフィクションの世界です。

名前や時代、メリットデメリットなど、こんなゲームがあったらおもしろい！と思うような世界観を考えてみよう！

例を参考にしながら、ワークシートに沿ってオリジナルの世界設定を書いてみよう。



ゲームの世界観を作ろう

自分の考えたオリジナルの世界はどんな世界！？中世？現在？どんな種族がいる？どんな町があるだろう。

君の考えた世界を作ろう。

世界観（例）

世界名	アークランド
世界設定	剣と魔法が中心の世界。各属性の精霊の力を借りて、住人のほとんどが魔法を使うことができる。精霊は大精霊から微精霊までが存在して生活の身近な中で共に暮らしている。
一番伝えたいところ	精霊信仰が強く、誰もが多少かれ少なかれ精霊と過ごしている。
現代との違い	科学で行っていたことがほとんど精霊魔法によって補われている
どの様な生き物が住み どの様な社会形態があるのか	人間の種族のほか、精霊の力を強く受けたエルフや獣人が存在する。人間の中でも大精霊と契約している人間は地位が高い。精霊たちは基本的には気まぐれで気の合う人間と契約をするため身分の差などは個人によって変わることがある。
利点	平民であっても大精霊と契約することで貴族に代わることがある。
欠点	貴族が無理に大精霊と契約するため洗脳などを行うことが行われている。
備考	契約精霊の能力がそのまま身分・力の差となるため、王族や大貴族などはその地位を守るために精霊を操る力を身につけていく。一方、精霊に嫌われた種族（魔族）などは精霊をいとわない独自の文化を形成している。

ワークシート

君の考えたゲームの世界観を書いてみよう！

世界観

世界名	
世界設定	
一番伝えたいところ	
現代との違い	
どの様な生き物が住み どの様な社会形態があるのか	
利点	
欠点	
備考	